



令和7年9月26日(金) 第61回 中央環境審議会循環型社会部会

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社との連携による大阪府のサステナブルファッションの取組みについて

大阪府環境農林水産部 循環型社会推進室資源循環課

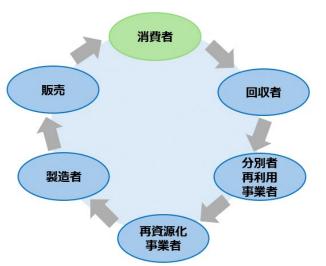
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社との連携

ファッション産業は大量生産・大量消費・大量廃棄による環境への負荷が非常に大きいとされています。とくに家庭から排出される衣類の約6割が資源ごみではなく、焼却・埋立処分されており、持続可能なファッション(サステナブルファッション)の取組が求められています。

大阪府では、包括連携協定を結んでいるエイチ・ツー・オー リテイリング株式会社(以下「H2O」)との協働を端緒に、企業と連携してサステナブルファッションを目指す取組を進めています。

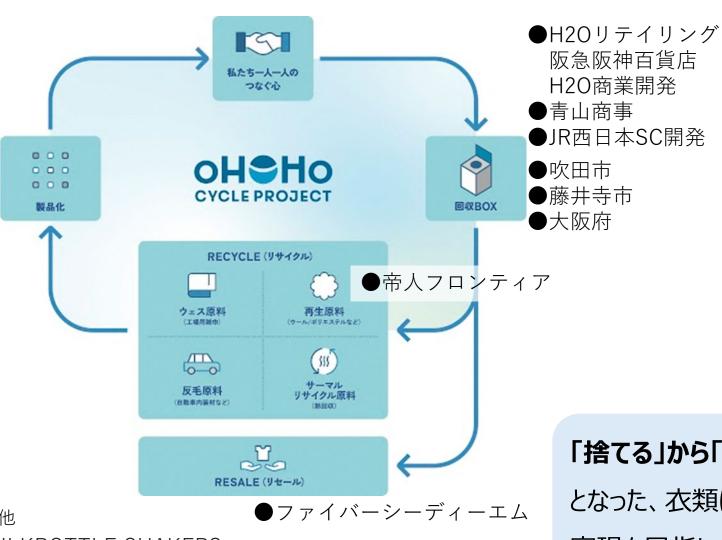
取組概要

- ○衣類における持続可能なサーキュラーシステムの構築を目指し、賛同企業・ 自治体と協業し、不要となった衣類を回収・選別後、リユースやリサイクルへとつなげます。
- 〇川上側(販売)から川下側(回収選別、リサイクル)まで、同業他社を含む広範な企業が 参画していること、府県レベルでの取組が市町村に広がりつつあることが特徴です。





「サステナブルファッション・プラットフォーム」のスキーム



〈プラットフォームの構成〉

回収:回収拠点の設置

運搬:回収物の運搬

選別:衣料品の選別、トレーサビリティ

循環利用:リセール、リサイクル

製造:環境に配慮した設計、製造

販売:循環利用された製品の販売

その他

「捨てる」から「つなぐ」を合言葉に、サプライチェーンが一体 となった、衣類における地域共創型サーキュラーエコノミーの 実現を目指します。

その他

●MILKBOTTLE SHAKERS

Earth hacks

※令和7年9月時点

令和6年度環境省モデル実証事業

回収期間 令和6年10月9日~12月1日

設置場所 府内65箇所(単日イベント含む)

回収実績 約5000kg

⇒リユース83.5%、リサイクル13.4%、サーマルリサイクル3.1%





具体的な取組

①回収拠点 を協働展開

同じプロジェクト名にて展開。 キャッチとロゴはオープンソース化 ②回収·選別 の一元化

効率的な回収からの 循環を実現

③効果の測定と可視化

④回収後の活用検討



▲大阪府庁咲洲庁舎設置の 回収ボックス

今後目指す方向性

今年度の予定

- ・10月1日~11月2日 共同回収(環境省モデル実証事業)
- ・回収結果の検証、分析
- ・11月下旬 協議会立ち上げ

モデル実証事業の取組の方向性

令和6年度実証事業にて明らかになった課題の 解決へ向けた検証を実施

- ・効率的な回収・運搬(ロジスティクス)
- ・効果的な周知方法等

